

(每月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十回發行)

縣報 第二百十八號

明治卅六年六月廿七日

和歌山縣

公文

○和歌山縣令第五十六號

炭疽發生ニ付左記ノ區域ヲ豫防線トシ牛馬羊豚ノ出入往來ヲ停止ス

本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス

明治三十六年六月二十三日

和歌山縣知事 椿 基 一 郎

一 那賀郡池田村大字南中

東 海神川限

西 川口林藏居宅及坂東栗吉耕地限

南 淡路街道限(道路ヲ除ク)

北 坂東栗吉耕地限



一 圖

○和歌山縣令第五十七號

明治三十五年六月和歌山縣令第九十號ヲ左ノ通り改正ス

明治三十六年六月廿三日

和歌山縣知事 椿 壽一 郎

湯屋營業取締規則

第一條 湯屋營業所ヲ新設セントスルモノハ左ノ各項ヲ具シテ所轄警察官署ニ願出テ許可

ヲ受ク可シ其改造若クハ再築變更ヲ爲サントスル時亦同シ

一、願人ノ住所氏名

二、場 所

三、四隣ノ模様畧圖

四、構造仕様書及其詳細圖面

五、工事落成期日

第二條 湯屋營業所ノ構造ハ左ノ各號ニ依ル可シ

一、浴槽ノ内外ニハ幅三寸五分以内ノ階段ヲ設クルノ外腰掛様ヲ設ケサルコト

二、浴槽ノ前面ニ柵欄口ヲ設ケサルコト

三、洗場及汚水流場ハ衛生上不都合ナカラシムルコト

四、洗場ニハ適當ノ個所ニ湯氣抜キヲ設ケルコト

五、火焚場及其周圍三尺以内ハ不燃質材料ヲ以テ構造スルコト

六、烟突ハ石、煉瓦、金屬若クハ陶器等ノ材料ヲ以テ之ヲ設ケ屋根ノ上部ヨリ九尺以上

突出セシムルコト

七、火消場ハ地盤ヲ穿テ不燃質材料ヲ以テ周圍ヲ築キ全質ノ蓋ヲ覆フコト

八、燃料置場ハ火焚場ヨリ六尺以上ノ距離ヲ保タシムルコト

九、出入口脱衣場、洗場、浴槽ハ男女ヲ區別シ双方ヨリ見透サ、ル様區別ヲナスコト

十、建物ノ外部ヨリ脱衣場、洗場、浴槽等ヲ見透サ、ル様相當ノ装置ヲ爲スコト

第三條 湯屋營業所ノ工事落成シタルトキハ所轄警察官署ノ検査ヲ受ケ其証ヲ受クルニ

アラサレハ使用スルコトヲ得ス

第四條 湯屋營業所ヲ譲渡シタルトキハ双方ノ連署ヲ以テ五日以内ニ所轄警察官署ニ届出

スヘシ其住所氏名ヲ變更シタルトキ若クハ相續アリタルトキ亦全シ

第五條 左ノ場合ニ於テハ當然許可ノ効ヲ失フモノトス

一、落成期日迄ニ工事落成セサルトキ

二、焼失崩壊等ノ后ニ二ヶ月以内ニ再築ヲ願出テサルトキ

三、許可ヲ受ケタル日ヨリ六十日以内ニ工事ニ着手セサルトキ

第六條 湯屋營業ヲ爲サントスルモノハ左ノ各項ヲ具シテ所轄警察官署ニ願出テ許可ヲ受ケ

ルコト

一、原籍住所氏名年齢

二、湯屋營業所

三、湯質ノ種類（洗湯、濯湯、藥湯等ノ別）但シ藥湯ニ在ラテハ賣藥免許證札又ハ受賣

罷札ノ實

四、湯名ヲ付スルモノハ其湯名

第七條 左ノ各號ニ該當スルモノハ許可ヲ與ヘス

一、強盜、詐欺取財ノ罪ニ依リ刑ニ處セラレタルモノ及本則ニ依リ許可ヲ取消サレタルモノ但後改ノ情著シキモノハ特ニ許可スル事アルヘシ

二、精神病者

三、能力不充分ナルモノ

第八條 左ノ場合ニ於テハ五日以内ニ所轄警察官署ニ届出スヘシ但第四號ノ事項ハ戶籍法

ニ依リ届出義務者ニ於テ其手續ヲ爲スヘシ

一、營業者ノ住所氏名ヲ變更セタルトキ

二、湯質又ハ湯名ヲ變更セタルトキ

三、五日以上休業セントスルトキ

四、營業者死亡セタルトキ

五、廢業セタルトキ

六、營業ヲ相續セタルトキ

第九條 營業時間ハ日出ヨリ午后十二時迄トス

但シ警察官署ノ認可ヲ得タルトキハ此限ニアラス

烈風其他變災ノ時ハ焚火ノ停止ヲ命スルコトアルヘシ

第十條 營業者ハ左ノ各項ヲ遵守スヘシ

一、浴客ノ衣類携帶品下足等ヲ保管スヘキ相當ノ容器ヲ備フルコト

二、男女各洗場ニハ適當ナル洗面器具ヲ備フルコト

三、洗場ニハ湯槽及水槽ヲ設テ營業時間内常ニ洗湯及河水ヲ備フルコト

四、脱衣場、洗場浴槽ハ夜間暗黒ナラサル様安全ナル燈火ヲ点スルコト

五、前日用ヒタル湯水又ハ汚水ヲ浴用ニ供スヘカラス

六、看病人ナキ老幼若クハ泥酔者重キ皮膚病者、八種傳染病者其他危險ト認ムル病者ヲ

入浴セシムヘカラス但シ特殊ノ効能アル藥湯ニシテ其病者ヲ入浴セシムルモノハ此限

リニアラス

七、浴場ニ於テ瀉リニ痰ヲ吐ク等其他不潔ノ所爲ヲナサシム可カラス

八、浴客ノ衣類携帶品等ハ紛失若ハ盜難ニ罹ラサル様看守シ若シ遺留品又ハ換リ物等ア

リタルトキハ浴場内見易キ場所ニ揭示シ二日以内ニ持主分明ナラサルトキハ所轄警察

官署ニ差出スヘシ

九、浴場ハ毎日一回以上掃除ス可シ

十、火焚場及煙突ハ十日毎ニ掃除ヲ爲スヘシ但シ必要ノ場合ハ本條ノ制限ニ拘ハラズ其

時々掃除スヘシ

前項ノ掃除定日ハ豫メ所轄警察官署又ハ派出所駐在所ノ巡查ニ申告スヘシ

十一、消炭及灰ハ火氣消滅シタル后ニアラサレハ火漬場外ニ出スヘカラス

第十一條 前條第六第七ノ事項及湯鏡額、藥湯ニアリテハ其ノ湯質溫度浴法、効能等ヲ見易キ場所ニ揭示スヘシ

第十二條 營業上ニ關シ公害アリト認ムルトキハ相當除害ノ方法ヲ命ジ又ハ營業ヲ停止シ若クハ許可ヲ取消スコトアルヘシ

第十三條 本則第一條乃至第四條及第六條第八條乃至第十一條ニ違背シタルモノハ拘留又ハ科料ニ處ス

使用人ノ所爲ト雖モ本條ノ制裁ハ其營業者ニ科ス

附 則

第十四條 本則ノ構造制限ニ適合セザル現在ノ湯屋ハ本年十二月三十一日迄ニ改造又ハ修繕スヘシ

前項ノ規定ニ従ハサルモノハ許可ノ効力ヲ失フモノトス

○和歌山縣訓令甲第二十九號

郡 役 所
市 役 所
町 村 役 場

本年六月農商務省令第五號ヲ以テ明治三十五年五月農商務省令第七號漁業法施行規則第二十六條及第二十七條ヲ改正セラレタル主旨ハ從來ノ慣行又ハ契約ニ因リ他人ノ專用漁場ニ入漁シタル者ニ對シ免許漁業原簿ノ登録申請ヲ廢止セラレタルニアラス入漁者ヲシテ必ス專用漁業免許出願者ト同一期間内ニ於テ其ノ權利義務ノ登録申請ヲ爲サシムルハ實際ノ狀況ニ照ラシ事情困難ノ場合モ不勘ト認メラレタルニ因ル而シテ入漁ノ事實アルモノハ其ノ入漁ニ係ル漁場ノ專用漁業免許前ニ登録ノ申請ヲ爲サシムルトキハ事實上種々ノ利益ヲ生スルコトナキヲ保シ難キヲ以テ此ノ際直ニ入漁ノ登録ヲ申請セシメラルヘシ若シ不得止事由ノ爲其ノ選ヒニ至ラザル場合ハ專用漁業免許告示後直チニ登録ノ申請ヲ怠ラザルヘキ事注意方適宜當事者ニ示シ置クヘシ

明治三十六年六月廿三日

和歌山縣知事 緒 基 一 郎

○和歌山縣告示第二百八十號

左記ノ者頭書ノ番號ヲ以テ本日和歌山縣產婆名簿ニ登錄ス

明治三十六年六月廿三日

和歌山縣知事 椿 基一郎
日高郡野口村大字野口千六百三十六番地
和歌山縣平民

第五八六號

伊 藤 ハ マ
明治六年二月生

第五八七號

那賀郡長田村大字上田井貳百十五番地
和歌山縣平民

野 口 ト ク ノ
明治十六年四月生

第五八八號

海草郡加茂村大字青枝貳百八拾貳番地
和歌山縣平民

水 落 マ ナ
明治十年六月生

○和歌山縣告示第二百八十一號

縣下那賀郡池田村大字南中上野安太郎飼牛一頭本月十九日炭疽ニ罹リ全二十日斃死セリ

明治三十六年六月二十三日

和歌山縣知事 椿 基一郎

縣報第二百十八號

明治三十六年六月廿七日

第三種郵便物認可

○和歌山縣告示第二百八十二號

明治三十六年六月二十三日左記漁業組合ノ設置ヲ認可セリ

明治三十六年六月二十三日

和歌山縣知事 椿 基一郎

一名 稱

印南浦漁業組合

一地 區

和歌山縣日高郡印南浦

○和歌山縣告示第二百八十三號

明治三十六年六月二十三日左記漁業組合ノ設置ヲ認可セリ

明治三十六年六月二十三日

和歌山縣知事 椿 基一郎

一名 稱

三尾浦漁業組合

一地 區

和歌山縣日高郡三尾浦

一 事務所位置

全縣全郡三尾村八百六十一番地

○和歌山縣告示第二百八十四號

明治三十六年六月二十三日左記漁業組合ノ設置ヲ認可セリ

明治三十六年六月二十三日

和歌山縣知事 椿 基一郎

一名 稱

三尾浦漁業組合

一 地 區 和歌山縣日高郡南部町堤浦
 一 事務所位置 全縣全郡全町大字堺五百七番地

○和歌山縣告示第二百八十五號
 明治三十六年六月二十三日左記漁業組合ノ設置ヲ認可セリ
 明治三十六年六月二十三日 和歌山縣知事 椿 嘉一 郎

一 名 稱 方浦漁業組合
 一 地 區 和歌山縣海草郡大崎村方浦
 一 事務所位置 全縣全郡全村大字千四百六十九番地

○和歌山縣告示第二百八十六號
 明治三十六年六月二十三日左記漁業組合ノ設置ヲ認可セリ
 明治三十六年六月二十三日 和歌山縣知事 椿 嘉一 郎

一 名 稱 小引浦漁業組合
 一 地 區 和歌山縣日高郡次碓村小引浦
 一 事務所位置 全縣全郡全村全大字小引二十四番地

○和歌山縣告示第二百八十七號
 明治三十六年六月二十三日左記漁業組合ノ設置ヲ認可セリ
 明治三十六年六月二十三日 和歌山縣知事 椿 嘉一 郎

一 名 稱 比井崎浦漁業組合

縣報第二百十八號 明治三十六年六月廿七日 第三種郵便物認可 七

一 地 區 和歌山縣日高郡比井崎浦
 一 事務所位置 全縣全郡比井崎村大字比井六百六拾七番地

○和歌山縣告示第二百八十八號
 明治三十六年六月二十三日左記漁業組合ノ設置ヲ認可セリ
 明治三十六年六月二十三日 和歌山縣知事 椿 嘉一 郎

一 名 稱 和深浦漁業組合
 一 地 區 和歌山縣西牟婁郡和深浦
 一 事務所位置 全縣全郡和深村大字和深九百四拾三番地

○和歌山縣告示第二百八十九號
 明治三十六年六月二十三日左記漁業組合ノ設置ヲ認可セリ
 明治三十六年六月二十三日 和歌山縣知事 椿 嘉一 郎

一 名 稱 西岩代漁業組合
 一 地 區 和歌山縣日高郡岩代村大字西岩代
 一 事務所位置 全縣全郡全村大字全四百二拾六番地

○辭 令

明治三十六年六月二十二日 和歌山縣日高郡書記 湯川 熊二 郎

給九殿條

依願免本官

和歌山縣日高郡書記

湯川熊二郎

○観測

明治三十六年六月廿二日ヨリ三日間當地氣象概況

種類	六月廿二日		六月廿三日		六月廿四日	
	前年	本年	前年	本年	前年	本年
平均氣壓	七五五耗二	七五六耗一	七四七耗二	七五五耗〇	七四五耗八	七五一耗五
平均氣温	二二度六	二二度三	二二度九	二二度一	二四度三	二二度五
最高氣温	二六度二	二六度八	二四度五	二六度五	二七度六	二六度七
最低氣温	一八度〇	一四度七	一九度二	一七度八	二〇度一	一六度五
多最風向	東北東	西	南々東	西	北西	西
平均風力	二米四	二米二	三米三	二米五	二米五	三米三

縣報第二百十八號

明治三十六年六月廿七日

第三種郵便物認可

八終

可圖物便郵種日第日八月五年三十三拾明

天氣	雨量	記事
曇		午后五時 七分海上 風雨ノ響 報到着
晴		夜ニ入リ 雷鳴降雨 アリ 沿海ノ響 報午前八時 時四十分
雨	二六耗〇	午前七時 四十五分 ニ降雨 午後十一時 十分止
曇	〇耗七	午后四時 五十分 六時十 五分迄降 雨 午前八時 五十二分 沿海ノ響 報夕解カ
晴		午前八時 五十八分 海上風雨 ノ響或チ 解ク
晴	〇耗三	午后七時 五十八分 ニ降雨 四十五分 迄降雨

(毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十回發行)

明治三十六年六月廿六日印刷
明治三十六年六月廿七日發行

(和歌山縣)

和歌山縣

印刷人

和歌山縣十二番丁十三番地
和歌山市十二番丁十三番地
和歌山縣印刷局